

# 財産目録

平成29年3月31日 現在  
(法人名) 社会福祉法人 天友会

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金						
現 金		—		—	—	92,314
小口現金(施設)		—		—	—	40,242
小口現金(授産)		—		—	—	19,918
小口現金(第二施)		—		—	—	7,517
小口現金(第二授)		—		—	—	24,637
預 金		—		—	—	55,684,557
広島銀行普通預金1029903		—		—	—	7,517,403
郵便貯金		—		—	—	112,570
広島銀行普通預金1032763		—		—	—	3,402,429
もみじ普通預金3009287		—		—	—	269,699
もみじ普通預金3009294		—		—	—	383,758
もみじ普通預金3009263		—		—	—	100,042
広島銀行普通預金1030545		—		—	—	38,431,410
広島銀行普通預金3211521		—		—	—	5,010,900
広島銀行普通預金3211513		—		—	—	456,346
			小計			55,776,871
未収金		—		—	—	16,075,869
立替金		—		—	—	
前払金		—		—	—	324,570
仮払金		—		—	—	1,500,000
仮払金(施設)		—		—	—	1,500,000
仮払金(授産)		—		—	—	
流動資産合計						73,677,310
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
土 地	広島市南区西蟹屋	—	広島南作業所に使用。	242,162,000		242,162,000
建 物	広島市南区西蟹屋、# 南区大州	—	広島南作業所、広島南第二作業所に使用。	175,936,990	46,777,162	129,159,828
建物附帯設備		—	電気、電話、給排水設備等	53,808,962	34,245,253	19,563,709
基本財産合計						390,885,537
<b>(2) その他の固定資産</b>						
構 築 物		—	農園ハウス、自転車置き場	31,269,799	30,183,756	1,086,043
機械及び装置		—	保冷库、複合機、PC等	14,186,676	11,324,351	2,862,325
車輛運搬具		—	トラック、フォークリフト等	14,623,494	6,566,278	8,057,216
器具及び備品		—	冷凍冷蔵庫、給茶機、洗濯機等	5,363,914	4,657,544	706,370
ソフトウェア		—	会計システム等	6,122,070	5,572,625	549,445
その他の固定資産合計						13,261,399
固定資産合計						404,146,936
資産の部合計						477,824,246
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金		—		—	—	2,032,917
事業未払金(施設)		—		—	—	1,062,272
事業未払金(授産)		—		—	—	970,645
1年以内返済予定設備資金借入金		—		—	—	3,998,000
未払費用		—		—	—	223,938
未払費用(施設)		—		—	—	85,000
未払費用(授産)		—		—	—	138,938
預り金		—		—	—	267,414
交通費助成金		—		—	—	267,214
その他(施設)		—		—	—	200
その他の預り金		—		—	—	
職員預り金		—		—	—	1,670,636
所得税		—		—	—	307,932
住民税		—		—	—	240,900

## 財産目録

平成29年3月31日 現在  
 (法人名)社会福祉法人 天友会

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
社会保険料(施設)		—		—	—	1,079,428
雇用保険料(施設)		—		—	—	42,376
財形預金(施設)		—		—	—	
前受金		—		—	—	
仮受金		—		—	—	1,500,000
	流動負債合計					9,692,905
2 固定負債						
設備資金借入金		—		—	—	20,819,000
	固定負債合計					20,819,000
	負債の部合計					30,511,905
	差引純資産					447,312,341

## (記載上の留意事項)

- 土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- 同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- 科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- 「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
 なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- 「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- 建物についてのみ「取得年度」欄に記載する。
- 減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。  
 また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- 車輻運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輻番号は任意記載とする。
- 預金に関する口座番号は任意記載とする。